

## 記載例 そのままの姓を名乗る場合(協議離婚)

## 書き方

### 離婚届

令和7年5月30日届出						
鹿児島県いちき串木野市長 殿						
(1) 氏名	クシキノ タロウ		クシキノ ハナコ			
	串木野 太郎	串木野 花子	平成 2 年 5 月 23 日	平成 4 年 7 月 8 日		
住所	鹿児島県いちき串木野市		鹿児島県いちき串木野市			
	昭和通133 番地 1	昭和通133 番地 1				
(2) 本籍	鹿児島県いちき串木野市旭町133 番地 1					
	筆頭者 の氏名	串木野 太郎				
父母及び養父母 の氏名	夫の父 鹿児島 三郎	続き柄	妻の父 市来 次郎	続き柄		
	母 鹿児島 和子	長男	母 市来 良子	長女		
父母との続き柄	養父 串木野 一郎	続き柄	養父	続き柄		
	養母 串木野 春子	養子	養母	養女		
(3) (4) 離婚の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 協議離婚		<input type="checkbox"/> 和解		年 月 日成立	
	<input type="checkbox"/> 調停		年 月 日成立	<input type="checkbox"/> 請求の認諾		年 月 日認諾
	<input type="checkbox"/> 審判		年 月 日確定	<input type="checkbox"/> 判決		年 月 日確定
婚姻前の氏に 戻る者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫	は	<input type="checkbox"/> もとの戸籍にもどる			
	<input type="checkbox"/> 妻		<input type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる			
			番地 筆頭者 の氏名			
(5) 未成年の子の 氏名	夫が親権 を行う子		妻が親権 を行う子	串木野金太郎		
(6) (7) 同居の期間	令和元 年 4 月 から		年 月 日 まで			
(8) 別居する前の 住 所	番地 番					
(9) 別居する前の 世帯のおもな 仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人まで世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯					
(10) 夫婦の職業	夫 03		妻 04			
その 他						
届出人 署名押印	串木野 太郎	串木野 花子				

届書を出される際は、顔写真付きの公的機関の身分証明書(マイナンバーカード、運転免許証等)をご持参ください。

※「協議離婚」の場合は、届書の右半分の「証人」欄に18歳以上の方2名の署名等が必要です。

網の掛かっている部分は記入不要です。

夫、妻の氏名(フリガナ)、生年月日を記入します。

※氏名は字を崩さず、ていねいにご記入ください。

※生年月日の年号は省略せず記入してください。(例、S→昭和 H→平成)

現在の住所(住民票のある所)を記入します。

※住所を変更する場合は、別途「住民異動届」の提出が必要です。

※住所は正確に記入してください。(例、昭和通133-1 → 昭和通133番地1)

本籍と筆頭者の氏名を記入します。

※本籍は県名から記入してください。(例、鹿児島県いちき串木野市昭和通133番地1)

※筆頭者については、結婚時に姓が変わらなかった人が筆頭者です。わからない場合は戸籍謄本や住民票でご確認ください。

実父母の氏名と続き柄を書いていただきます。

※亡くなっていても書きます。

養父母の氏名を書いていただきます。(養子縁組をしている場合のみ)

離婚の種別について一つチェックをいただきます。

※通常の離婚は、協議離婚になります。

※協議離婚以外にチェックを入れる場合は、必ず裁判所からの証明がありますので、それにもとづいて、記入してください

この欄は、何も記入しないでください。

別途「離婚の際に称していた氏を称する届」の提出が必要です。

子どもの親権者を決めていただきます。

※18歳以上の子どもについては記入不要です。子どもが複数人いる場合でも、氏名はフルネームで記入してください。

実際同居していた期間・別居前の住所を記入します。

※別居していないときは、『別居したとき』と『別居する前の住所』の記入は不要です。

別居前の世帯の仕事内容の当てはまるものにチェックを入れます。(通常は世帯主の仕事)

※一般的に言う「会社員」の世帯であれば、3か4になります。

令和8年3月31日までに届出をする場合は、「職業例示表」を参考にして、夫婦それぞれの職業を記入してください。

網の掛かっている部分は記入不要です。

署名欄は必ず本人が書いてください。(本人が書いていないと無効になります。)  
※押印は任意です。